

図書館って楽しいな こども図書館講座 開講

～小学生をもっと図書館に!～



小野町図書館（福島県小野町） <http://www.town.ono.fukushima.jp/site/bunkanoyakata/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	田村郡小野町大字小野新町字中通2番地
電話番号	0247-72-2120
人口（図書館が所在する市町村）	10,626人
職員数（うち有資格者数）	6人（3人）
蔵書数	92,750冊
登録者数	2,663人
年間貸出冊数（H24）	30,538冊

目的・趣旨

「こども図書館員」として図書館の仕事を体験したり、本にかかわる活動をすることで、より図書館に親しみを持ってもらい読書活動推進の一助とすることを目的とする。

取組概要

小学生を対象とした講座で、年間で全5回の講座を受講する。全講座を受講した際には修了証を渡す。

【講座の内容】

- 1 図書館の仕事体験（初級編）
図書館のバックヤードツアー カウンター業務体験 分類の仕組みを知る
- 2 図書館バッグを作ろう！
新聞紙を使い図書館バッグを作る 図書館の本を丁寧に扱うことを学ぶ
- 3 図書館の仕事体験（中級編）
図書館新聞を作る
図書館取材し、図書館についての記事を書く。 自ら本を選び本の紹介の記事を書く
- 4 本の仕組みを知ろう！
本の仕組みを知る 製本を体験し自分だけの読書ノートを作る
- 5 図書館の仕事体験（上級編）
自分の好きな絵本で「読み聞かせ」を体験する

特徴

町内全域の小学生を対象とし定員20名で児童を募集。

集まった児童を1年生から6年生までまんべんなく入るように4つのグループに分け講座を行っている。

普段はカウンターの反対側で見ているだけだった図書館の仕事が体験できる講座であり、子供たちの反応も大きい講座である。

第1回講座

こども図書館員の名札をもらい緊張気味であったが、バックヤードツアーが終わり、カウンターで貸出返却を体験する頃には、司書の仕事が多くなってきたようで盛んに質問が出た。

また、図書館ではどんなふうに本が並んでいるかを知るために分類を探すゲームで覚えていった。



カウンター業務体験



分類をゲームで覚える

第2回講座

古新聞を使い図書館の本を借りた時に使う「図書館バッグ」を作成した。

自分で作った「図書館バッグ」に借りた本を入れて使用した。



図書館バッグが完成

取組の成果と今後について

図書館に来館し、子供たちが疑問に思っていた「図書館の仕事」を少しずつ体験することで今まで以上に図書館に興味を持ち来館回数が増えてきた。また、職員への質問も増えてきたと感じる。今後は本講座を継続して実施していくとともに、新聞づくり・読み聞かせなどをピックアップし子どもたちのサークル活動が実施できるまでに発展させていきたい。